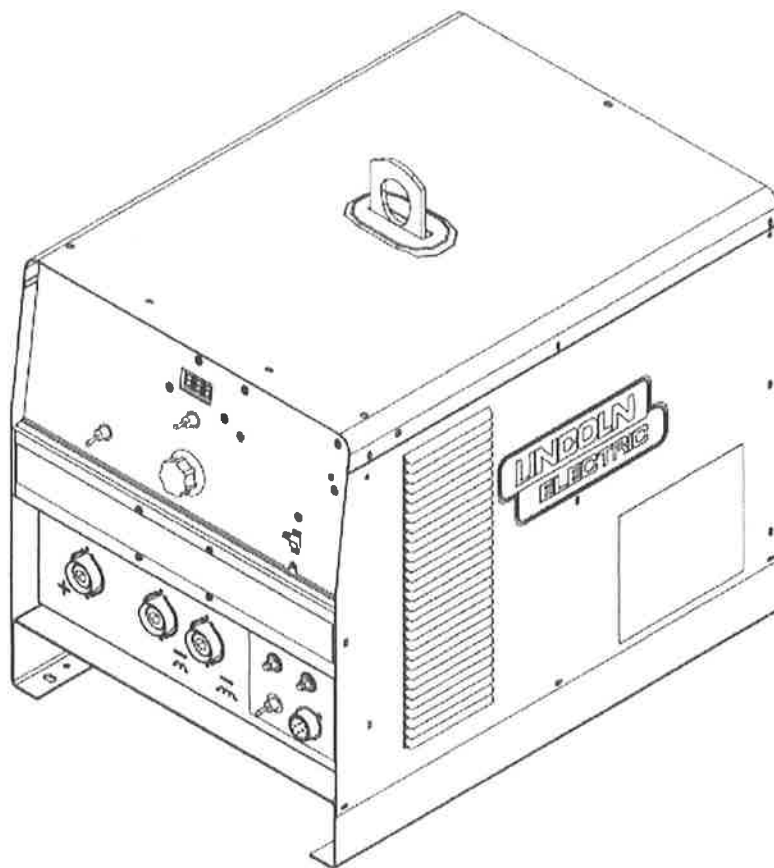


CV400-I

取扱説明書



安全は使い方次第です。

リンカーン社のアーク溶接・切断機器は、安全第一を念頭に設計及び製作されていますが、正しい取り扱いをし、適切な配慮で使用すれば、より安全に御使用頂けます。

御使用前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

又、操作の前には必ず安全を確認して下さい。

LINCOLN[®]
ELECTRIC

溶接及び切断製品の世界的リーダー

工業用モータのトップメーカー

小池酸素工業(株)は日本における販売・サービスを行っています。

A-1 作業前の準備

仕様

入力電圧	220V(注1) 380V 440V
溶接電流電圧範囲	50A/7V - 400A/37V
1次側定格入力電流(200V入力時) ヒューズサイズ/ケーブルサイズ	出力電流400A時: 50/80A/14mm ² (注2)
2次側溶接ケーブル	60mm ²
使用温度範囲	-40~+40℃
外形(縦×横×高さ)	668×500×546mm
質量	150kg

注1.標準セットの1次側入力電圧は200Vに設定して出荷しております。

注2.電源本体には2m程度の引出ケーブルが付属します。

A-3 作業前の準備

■ケーブル接続

① 次側電源ケーブル接続

赤・白(茶)・黒色のケーブルの端子を3相200Vに接続します。
 (工場出荷時は200Vに設定されています。それ以外の電圧で
 使用する場合は背面パネルの設定を変更する必要があります)
 緑色ケーブルはアースに接続します。

② 次側ケーブル・送給装置当の接続

符号	ストックNo.	型式	数量	品名
①	W5030001	K126-1	1	リンカーン 350A 3Mトーチ
	W5030002	K126-2		リンカーン 350A 4.5Mトーチ
	W5030013	K126-10		リンカーン 350A 3MトーチPRD
	W5030014	K126-11		リンカーン 350A 4.5MトーチPRD
	W5030009	K115-3		リンカーン450A 3Mトーチ
	W5030010	K115-4		リンカーン450A 4.5Mトーチ
②	W5040028	—	2	延長出カケーブル(共通) 1.2M
③	W5040031	—	2	延長出カケーブル(共通) 10M
	W5040032	—		延長出カケーブル(共通) 20M
④	W5040039	—	1	アースケーブル 2.5M
⑤	W5040127	—	1	CE型 信号ケーブル 10M(14×14)
	W5040128	—		CE型 信号ケーブル 20M(14×14)

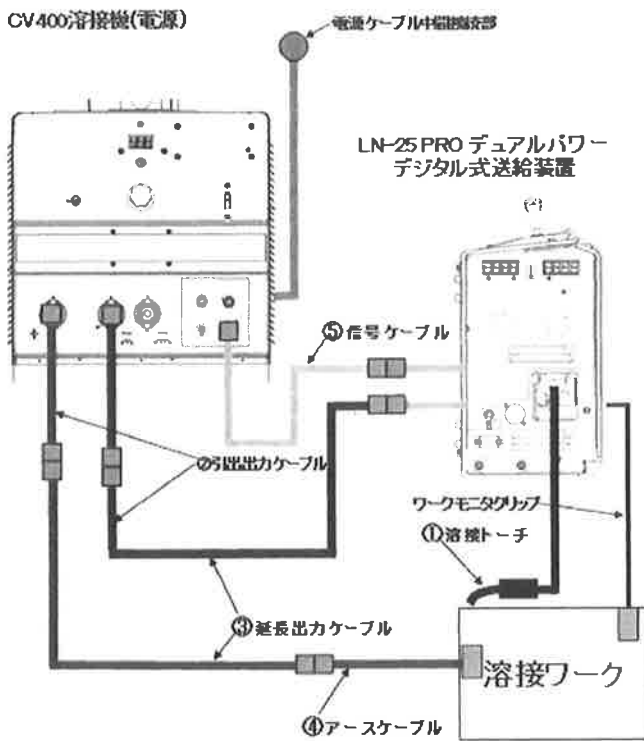
電源ケーブル中間接続部をお客様の動力電源ブレーカに接続して下さい。
 標準入力電源:3相・200V~208V 50/60Hz 38kVA
 推奨電源ケーブルサイズ:2CT14SQ×4C以上

注意
 電源ケーブル接続に際して、必ず所定の圧着端子・工具を使用して取り付けして下さい。

警告
 電圧により、生命に危険が及ぶ場合があります。
 電線接続時及び接続部分には十分注意し、電源遮断や焼結
 処理を徹底して実施して下さい

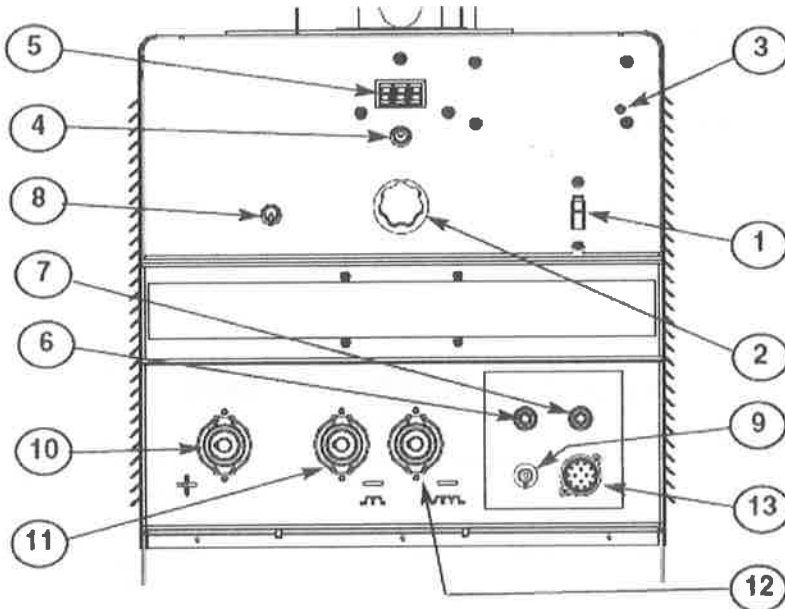
小池酸素工業株式会社

C-03 CV400-I溶接電源・LN-25 PRO デュアルパワーワイヤ送給装置ケーブル接続図



B-1 操作

■CV400-I 前面パネルの名称



①電源スイッチ

②電圧調整つまみ

本体側で電圧調整を行う場合に使用します。

③サーマル表示

過負荷により発熱した場合に点滅します。機械が冷却されると再度出力されるようになります。

④デジタル表示切替スイッチ

デジタルパネルに表示される電流値と電圧値を選択します。

⑤デジタル表示

電流値もしくは電圧値を表示します。

⑥CB1:42V サービス電源用サーキットブレーカ

⑦CB2:115V サービス電源用サーキットブレーカ

⑧リモート・ローカルコントロール切替スイッチ

出力制御を電源側・送給装置側で行なうかを切替えます。
LOCAL: 溶接電源本体側で制御します。
REMOTE: 送給装置側で制御します。

⑨メータ極性スイッチ

送給装置の電圧計に表示する電圧の極性を選択します。
インナーシールド溶接においては(-)に設定します。

⑩溶接電流端子 プラス端子

溶接ケーブルを接続します。接続には専用コネクタを採用しています。
(接続用のコネクタに関しては小池酸素工業(株)に問合せください)
インナーシールド溶接の場合は母材側に接続。

⑪溶接電流端子 マイナス端子(低インダクタンス)

溶接ケーブルを接続します。接続には専用コネクタを採用しています。
(接続用のコネクタに関しては小池酸素工業(株)に問合せください)
通常は使用しません。

⑫溶接電流端子 マイナス端子(高インダクタンス)

溶接ケーブルを接続します。接続には専用コネクタを採用しています。
(接続用のコネクタに関しては小池酸素工業(株)に問合せください)
インナーシールド溶接の場合は送給装置側を接続。

⑬14Pin コネクター

送給装置を接続します。